



# 碧南ロータリークラブ週報

第2857回例会 平成30年2月21日(水)

- 会長 木村 徳雄
- 幹事 角谷 信二
- 会場監督(SAA) 長田 和徳

2017-2018 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内  
TEL<0566>41-1100  
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>  
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール  
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90  
FAX<0566>48-1100



ロータリー:  
変化をもたらす

- 会報委員 貝田隆彦・黒田泰弘・岡島晋一

## ●齊 唱

ロータリーソング「我等の生業」

## ●本日のお弁当

小伴天

## ●本日のお客様

池端 蓮成寺 住職 青木 馨様

## ●本日の卓上花

ウェディングマーチ (カラー)、ドラセナ、桃

## 会 長 挨拶

皆さん、こんにちは。テーブルの上に白い恋人がありますけども、私のちょっとしたお土産でございます。先週、北海道のルスツリゾートスキー場に行ってきました、肩は上がりませんし、手は突き指をしている状態でございます。お酒を飲んで滑ってましたので、3本ぐらい滑った時に既に足がガタガタだっ



木村徳雄会長

たのですが、まだいけるなと思っていたら突然空中に体が浮きまして、どうなっていたかはわからないのですが、板は外れずに肩から雪にめり込んでおりました。恥ずかしいのでサッとおりましたけども、その後、肩や脇腹や指が痛いなと思っていましたが、幸いにヘルメットと脊椎パッドをしておりましたので良かったなと思っております。

そろそろ本題に入りますけども、今日は雑学ではなくて、昨今の気になった報道についてです。1つ目は、日本ハムの社長が退任したという話です。日本ハムは増収増益で調子が良かったのですが、社長が急に退任しました。出向社員も退任しました。どういう事件があったかという、ドイツの展示会に行く前に羽田空港のVIPラウンジで休憩をしており、そ

の時には既にアルコールが入っておりました。その女性アテンダントにセクハラをしたということでございます。最初の情報は、出向役員がセクハラをしたということだったのですが、よくよく調べてみると社長も続けて2人でセクハラをしたということでございます。その件で日本ハムのコンプライアンスに掛けられまして、取締役会で社長をクビということになりまして、取締役になったのですが、即、辞任ということで取締役からも退任となったということでございます。

もう1つは、西宮市長の退任についてです。読売新聞社と揉めたのですが、最後のダメ押しは、読売新聞社が自宅に入ってきたので、「殺すぞ」という言葉を言ってしまいました。その問題で辞職するということでもあります。

何が言いたいかと言いますと、今の報道はどれが正しくて、どれが間違っているのかというのを判断するのがなかなか難しいということでございます。よく見て、よく調べて発言しないと失敗してしまいますので、気を付けなければなりません。

来月からはまた知ったかぶりの話をさせていただきますので、よろしくお願い致します。ありがとうございました。

## 幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 2月8日に第8回の理事会を開催致しました。協議事項が全て原案通り承認可決となりました。補足説明をさせていただきます。本日、皆様方のお手元に碧南レールパーク三河旭広場竣工に伴う植樹式のご案内をお配り致しました。3



角谷信二幹事

月7日の例会終了後になります。これは木村会長が年度の初めに申し上げました通り、RI会長が1人1本の植樹ということでお願いをしております。お時間のある方は、是非是非ご出席をお願い致します。それに関連致しまして当日は理事会の開催日となります。理事会を例会前の11時半より201号室にて開催致しますので、よろしくお願い致します。それと2018~2019年度役員・理事・委員会編成表をお配り致しました。それに伴いまして、地区の研修協議会のご案内を関係の皆様方にお配り致しました。次年度担当委員長になれる方は欠席されますと代理を出すという決まりになっておりますので、その旨をよろしくお願い致します。

- ・ 西尾 KIRARA ロータリークラブより西三河分区 I.M の諸事お知らせ及び、記念品が届いております。尚、今週末の24日の13時半より受付、14時から開始でございますが、当日にホテルグランドティアラ安城1階ホール前にて、私が名札、パンフレットをお配り致します。式典並びに懇親会が全て指定席でございますので、テーブル席の説明をその都度させていただきます。よろしくお願い致します。
- ・ 第2760地区ガバナー事務所より、日本人親善朝食会のご案内が届いております。ご希望の方は、3月7日までに事務局へお申し込みください。
- ・ 次週の2月28日は休会となりますので、お間違いのないようよろしくお願い致します。それに伴いまして、3月7日が次回の例会となりますので、よろしくお願い致します。

- ・ 本日の例会終了後に第 6 回の 60 周年記念正副委員長会議を 201 号室にて開催致しますので、よろしくお願い致します。

## 委員会報告

### <出席奨励委員会>

総会員数 68 名 (内出席免除者 16 名の内出席者 11 名)出席者 53 名	
出席対象者 53/63 名	出席率 84.13%
欠席者 15 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

### <ニコボックス委員会>

- 木村 徳雄君 北海道ルスツリゾートスキー場に行って来ました。でっかいぞー！北海道でした。
- 角谷 信二君 良いことがありました。
- 加藤 良邦君 大変嬉しい事が有りました。
- 黒田 昌司君 叙勲祝賀会、無事終わることができました。ありがとうございました。
- 長田 銚司君 料理の鉄人の同窓会に行ってきました。すばらしいひとときでした。
- 岡本 明弘君 会社の社員と共に伊勢神宮特別参拝ができました。良いことがありました。
- 苅谷 賢治君 本日の卓話講師、青木馨様を御紹介させていただきます。
- 石川 鋼逸君 昨日、CBCラジオ丹野みどりのよりどり！出演させて頂きました。生放送は緊張しました。  
昨日、中部経済新聞 老舗探訪に石川鑄造掲載して頂きました。先祖の皆様  
に感謝です。

## 卓話

### 「乱世に灯をかかげた蓮如上人」

池端 蓮成寺 住職 青木 馨様



青木 馨様

ご紹介いただきました鷺塚の蓮成寺の青木でございます。文化財の方に長らく関わっておりまして、現在、美術館で「應仁寺と三河の蓮如上人展」を 3 月 4 日まで開催されております。それに因むということが今日の 1 つの目的だと思いますが、碧南市の歴史は古い時代の事はあまりよくわからないんですね。この蓮如さんのおいでになって 550 年という企画なのですが、その辺りから何となく歴史の事実というのがわかってきております。もう少し前の大浜の称名寺の文様が少し残っていて、それが南北朝時代からあるというぐらいしか碧南の古いところは辿れないのですが、蓮如さ

んがこの地に関わりを持たれたということによって、そこから 500 年以上に亘っての歴史が明らかになっております。ご承知のように應仁寺の宝物が昭和 63 年にほとんど盗まれてしまいましたが、色んな人たちの努力によって 7 割方戻りまして、今回そういう大事な物が展示されております。

灯をかかげてという題に乱世というのを加えたのは、いつの時代もそうなんでしょうけども、時代というのは戦国乱世、現在は乱世であるのかないのかという問題があるのですが、一見平穏に見えますが、世界情勢とか云々ということになれば、やはり乱世ですよ。そういう中で私たちは宗教というものを凄く大切にしており、ここにおいでの方々でしたら、お家にお仏壇がない方はいないのではないかと思います。そういうどこの家にもお仏壇があるというようなことが実は日本の場合、蓮如さんが出てきたことによって定着していく背景になっているということがあるんですね。亡くなった人を弔うということが今の仏教的な感覚でいうと、本来のような気がします、元々仏教というのは教えですからお釈迦様の教え、あるいはそれぞれの宗祖の教えというものは、人間の力量を超えた人のことをものさしに置きながら、正しいというものを模索しているということなんですね。きっと。

仏壇が普及したということは凄く大事なことで、それは俗に在家仏教という言い方をするんですね。仏教というのは出家した人が本来の仏教の教えに触れたり、修行したりするのであって、私も含めて寺に住んでいますけども、皆様方と同様の生活をしておりまして、これは在家だということなんですね。ごく限られた人たちだけが修行するという所に救いというものがあるんじゃないかと、全部の人たちの所にとというのが本来の仏教だろうというふうに強く打ち出したのが、例えば蓮如さんを遡って鎌倉時代でいうと、法然上人とか親鸞聖人とかで、この大浜では称名寺がありますので、時宗という宗教のことを知っている方が多いんですよ。他の地域に時宗というものは知らないんですけども、大きくこの 3 つが非常に庶民性のある仏教なんですね。その仏教は南無阿弥陀仏という妙法を基本にしているということなんですね。蓮如という人はその南無阿弥陀仏という妙法を物凄く普及させた方なんですね。今回の展示を見に行ってくださいとわかるんですけども、同じような南無阿弥陀仏と書かれたものがたくさん展示してあります。蓮如さんや蓮如さんの跡を継いだ方のものも展示してあるのですが、同じような筆跡で書かれているんですけども、日本中にたくさんあって、三河に多いんですけども、だから一休さんを皆様よく知っていると思いますが、蓮如さんは一休さんと全く同じ時代に生きた人なんですね。一休さんの書かれたものが出てきたら数が少ないため、非常に価値が高いものなんですね。ですが、蓮如さんが書かれたものは数が多いため、価値が高いものはないんですね。ですから、蓮如さんはそれだけ一般の人の身に寄り添ったということなんですよ。

500 年経って大きく変質しましたが、もう 1 回 500 年前の戦国乱世の時代の教えというものに私たちの心を預ける。概してこういうロータリークラブのような企業経営者になるとどうしてもお金の話になりますよね。それは人間が生きていくための 1 つの手段なんですけども、本当に大事なものはお金で買うことのできない、もので表すことができない、それも過去からずっと未来に変わりなく続いていくそういうものが本物なんですよ。その本物を示された人たちが宗教者なんですけども、特に碧南の場合は、その蓮如さんという人の教

えを中心にしながら、少なくとも 100 年くらい前の私たちの先祖は、商売とか生業ということは何に尋ねていったか、教え、救いの言葉というものに尋ねていったということをもう 1 回皆様方に思い返していただければと思います。

私はこれでご無礼させていただきます。拙いことを申しました。ご無礼致しました。

### 次回例会案内

平成 30 年 3 月 14 日（水）卓話「水族館のお仕事」

碧南海浜水族館 館長 増田元保氏